

# セルビア共和国の「乳がん対策」に協力します

## 同国の医療関係者 12 名が横浜市で研修

横浜市は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が平成27年秋から3か年に渡って実施している「セルビア国 国家乳がん早期発見プログラム改善プロジェクト」に協力し、同国政府の乳がん対策能力向上を支援しています。

このたび、同国の医療関係者（医師・診療放射線技師）からなる研修員12名が訪日し、日本の乳がん対策について学ぶ研修に参加します。9日間の研修のうち6日間は昨年引き続き横浜市健康福祉局、医療局、横浜市立市民病院、横浜市立大学のほか、市内の医療機関が協力します。



昨年6月の研修の様子  
(横浜市立市民病院)

### ■研修日程（横浜市協力部分のみ）

月日	時間	内容	場所
2/14 (水)	15:00-17:00	講義「横浜市の乳がん検診」（健康福祉局保健事業課）	JICA 横浜 (中区新港)
2/15 (木)	9:30-12:00	講義「マンモグラフィ精度管理総論」	横浜市立市民病院 (保土ヶ谷区 岡沢町)
	13:00-14:00	講義「マンモトーム・検診」（医師対象）、「撮影技術」（技師対象）	
	14:00-16:00	実習「マンモグラフィ撮影室の見学及び実習」	
	16:00-17:00	実習「読影実習」	
2/16 (金)	9:30-12:00	講義「市民病院における乳がん検診の取組」	横浜市立大学附属 病院 (金沢区福浦)
2/19 (月)	9:30-12:00	講義「市民病院の乳がん対策における役割と実態」	
2/20 (火)	10:00-12:30	講義「日本の乳がん検診、高濃度乳房」ほか	横浜市立大学附属 病院 (金沢区福浦)
	13:30-17:00	講義・実習「生検について」	
2/21 (水)	9:00-12:00	講義「乳がん対策におけるチーム医療の概要、労災病院の取組」	横浜労災病院 (港北区小机町)

※取材いただける場合は、取材対象日の前日 17:00 までに国際局国際協力課（671-2078）へご連絡ください。

お問合せ先			
国際局国際協力課長	江成 政義	Tel 045-671-2078	(取材申込・事業全体について)
健康福祉局保健事業課事業推進担当課長	船山 和志	Tel 045-671-3930	(市のがん検診の取組について)
医療局がん・疾病対策課長	杉浦 宏	Tel 045-671-2957	(市のがん対策の取組について)
市民病院がんセンター担当課長	岸田 純也	Tel 045-331-1743	(市民病院の取組について)
横浜市立大学医学・病院企画課長	高安 宏昌	Tel 045-787-2991	(横浜市立大学の取組について)

## 参考情報

### 1 JICA「セルビア国 国家乳がん早期発見プログラム改善プロジェクト」

期 間：2015（平成 27）年 11 月より 3 年間

背 景：セルビア共和国では、乳がんの罹患率がすべてのがんの中で 1 位、死亡率では肺がんに次いで 2 位という状況です。乳がん対策の課題である「早期発見」「診断・治療に必要な機器不足、医師・技師などの人材不足」を改善するため、2013（平成 25）年より同国政府による「国家乳がん早期発見プログラム」が開始されました。JICA の本プロジェクトはこのプログラムを実施するセルビア政府の政策立案・実施・モニタリング・評価能力の向上を目的としています。

訪日目的：今後セルビアで乳がん検診に従事する人材育成を行う指導者候補を対象に本邦研修を実施し、日本の乳がん検診や精度管理、治療や患者ケアにかかる取組と育成方法について学びます。本研修で得られた知見をもとに、セルビアにおける放射線科医・診療放射線技師の検診技術・能力向上を目指し研修の実施体制を構築する予定です。

備 考：2015（平成 27）年 11 月に健康福祉局、市民病院及び横浜市立大学附属病院の医師・診療放射線技師がセルビアを訪れ、現地の状況を把握しました。また、2016（平成 28）年 6 月～7 月と 2017（平成 29）年 6 月に同国の医療関係者等が横浜を訪れ、研修を受講しました。

#### セルビア共和国

人口：712 万人

※2011（平成 23）年

面積：77,474 km<sup>2</sup>



### 2 本市のがん対策

本市では、「横浜市がん撲滅対策推進条例」を制定し、がんの予防、早期発見のほか、がん診療連携拠点病院等との連携、市民に向けた広報、がん患者への就労支援、専門看護師等人材育成の推進、小児がん対策、緩和ケアの充実等、幅広くがん対策の取組を進めています。（条例は、全市会議員の提案により平成 26 年 6 月制定、10 月施行）

#### <乳がん検診事業の概要>

- ① 市内在住の 40 歳以上の女性を対象とした乳がん検診を実施しています。検診は全て二次読影判定会による精度管理を行っています。
- ② 検診受診率の向上に向け、無料クーポン券の送付のほか、受診歴や年代に合わせた内容の受診勧奨通知を、個別に送付しています。
- ③ 定期的ながん検診の受診や、セルフチェックによる乳がんの早期発見に向け、区役所や医療機関と共に啓発活動を行っています。

### 3 独立行政法人国際協力機構（JICA）との包括連携協定

平成 23 年 10 月に、横浜市は地方自治体として初めて、独立行政法人国際協力機構（JICA）と連携協定を締結しました（平成 28 年 10 月更新）。

- ・ 技術研修員の受入れ、専門家派遣、草の根技術協力事業の実施等の技術協力
- ・ 都市課題の解決に向けた、横浜の資源・技術を活用した公民連携の推進
- ・ JICA のボランティア事業への横浜市民の参加
- ・ 横浜市内の学校等における国際理解教育
- ・ 国際協力に関連する国際会議、イベント等の開催
- ・ 移住者支援・日系社会との連携強化の推進
- ・ 双方の職員等の人材育成 他